

## ExaScaler に富士通コーポレートファンドが資本参加

当社は、このたび、富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山本正巳、以下、富士通）のコーポレートベンチャーファンドからの出資を受け入れました。

本資本提携により、IT サービス事業で世界の主要プレーヤーである富士通と、液浸冷却と専用の基板類に関する一連の独自技術を開発した ExaScaler との間で、共同開発や事業展開などの協業についての検討を進めていきます。

現在、ExaScaler では、完全に液浸冷却に最適化することで性能・体積密度を4倍に高めつつ、汎用性も大きく拡張し、これまでの HPC 分野に加えてクラウドコンピューティング分野、グリーンデータセンター分野にも適用可能な「ExaScaler-1.5」の開発を進めています。この開発についても、富士通との協議結果を反映するなどして、市場ニーズに合った最適な製品開発を行っていきます。また、今回の資本提携によって、経営基盤をより強固なものとする一方で、液浸冷却技術とその応用・周辺技術の継続的開発を加速していきます。

ExaScaler 創業者・代表取締役会長 齊藤元章のコメント：

「富士通株式会社様は、世界市場で広範な IT 製品・ソリューションの展開を行われており、ExaScaler 社が開発する液浸冷却技術の応用領域を事業分野に多数持たれています。今回、富士通様のコーポレートベンチャーファンドからのご出資を受けまして、共同開発や事業展開などの協業についての検討を進めていけますことを、大変嬉しく思います。」

以上

株式会社ExaScalerについて：

ExaScalerは、独自の液浸冷却システムの各種製品の開発と販売を目的に2014年4月に設立された法人です。2014年8月の基本特許の申請から現在までに6件の液浸冷却技術に関する特許を申請済みで、これらを基にした液浸冷却装置・システムの開発に成功しています。ExaScalerが開発した最初の小規模液浸冷却スーパーコンピュータである「ExaScaler-1」は、国の高エネルギー加速器研究機構に「Suiren（睡蓮）」として設置され、2014年11月に発表されたTop500ランキングで369位、Green500ランキングでは世界第二位（国内第一位）に認定され、本年3月にはGreen500ランキングの世界第一位に相当する値を計測しています。

【本プレスリリースに関する問い合わせ先】

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1木村ビル3階

株式会社ExaScaler 取締役COO 齊藤公章

TEL: 03-5577-3835

E-mail: [info@exascaler.co.jp](mailto:info@exascaler.co.jp)